

平和宣言

1945年8月9日午前11時2分、ここ長崎に原子爆弾が投下されました。そして原爆は、かけがえのない人の命を、簡単に奪ってしまいました。

私たちは、修学旅行に向けて、平和について学習してきました。世界には今でも、たくさんの争いや、差別が存在します。私たちには戦争を止めることはできないけれど、命の尊さを学び、人を思いやり、世界平和の願いを持ち続けることはできます。平和とは何か、平和を守るために私たちができることは何かを考え、次のことを宣言します。

一、私たちは唯一の被爆国として、悲惨な出来事を二度と繰り返さないように、過去と向き合い、それを後世に伝えます。

一、私たちは世界で起こっている戦争などで、たくさんの人が苦しんでいることを、他人事と思わず、私たちの普段の生活に感謝をします。

一、私たちは自分のことと同じように相手のことを大切にし、全ての命を傷つけません。

私たち木津南中学校生徒は、以上のことを守り、世界の人々が平和に暮らせることを願い、これを木津南中学校平和宣言とします。